

令和3年度 分析イノベーション交流会

プログラム

9:55-10:00 オープニング 実行委員長 豊田 太郎

招待講演

1月 25日（火）10:00-11:00

座長 岡村浩之（原研）

S-1 量子ビームの産業利用と分析への応用

山本 博之（量子科学技術研究開発機構）

座長 東海林敦（東京薬大）

S-2 お茶の化学

望月 直樹（横浜薬科大）

招待講演：事例紹介

1月 25日（火）11:00-12:00

座長 菅沼こと（帝人）

S-3 グルタミン酸測定用パックテストによる食品中「うまみ」の簡易定量評価

–酵素を利用した簡易比色分析デバイスの共同開発–

山口 浩輝（味の素）・古内 覚（共立理化学）

座長 豊田太郎（東大）

S-4 産学官連携を駆動力に若手研究者の夢実現

東海林 敦（東薬大）

12:00-13:00 昼休み

ショートプレゼンテーション1

1月 25 日 (火) 13:00-14:00

座長 小林泰之 (メトロームジャパン)・西尾将人 (日本ポール)

E-1 簡易な分析装置の設計・試作・応用

鈴木保任¹, 本水昌二² (金沢工業大¹, 岡山大²)

E-2 Orbisphere (オービスフェア) K1100 光学式O2センサー

藤澤 大輔 (ハック・ウルトラ)

E-3 リッドネブライザーICP-MSが元素分析者が抱える問題を容易に解決します

加藤 泰彦 (サーモフィッシュ・サイエンティフィック)

E-4 技術の壁を超えるキャリブレーションフリーイオンセンサと超解像顕微鏡

小島 順子, 辰巳真一 (シスメックス)

E-5 オンサイト測定を指向したポータブル分析装置の開発

石井 領, 香川 雅和, 伊藤 真奈, 山中 俊介, 吉田 貴裕, 曲 奎智, 中嶋 秀 (東京都立大)

E-6 試験片用バイオフィルム形成能測定キット Biofilm TestPiece Assay Kit

川島 季晋¹, 高口 唯奈¹, 塚谷 忠之², 坂本 亮¹

(同仁化学研究所¹, 福岡県工業技術センター²)

E-7 高濃度マトリックス含有サンプルに好適な

インラインダイアリシス-イオンクロマトグラフィー

山本 喬久, 小林 泰之 (メトロームジャパン)

E-8 ガス捕集関連製品に関するご紹介

中川 僕 (ガステック)

E-9 簡易水質検査キット 「パックテスト カドミウムセット」

村居 景太, 大森 寛子 (共立理化学研究所)

E-10 LA-ICP-MS によるホウ素中性子捕捉療法用ホウ素剤の可視化

藤崎 一幸¹, 天満 敬², 鬼塚 拓男¹, 坂口 晃一¹

(東レリサーチセンター¹, 大阪医科薬科大²)

E-11 LC-MS/MS 法が可能にする核酸分析

櫻井 周 (東レリサーチセンター)

E-12 多検体晶析装置

井上 宗峯, 前田 修作, 中田 浩二 (北浜製作所)

E-13 イオン性分子のリポソーム封入法

吉田 裕美 (京都工芸纖維大)

E-14 電池オペランドおよび電気化学 *in situ* 単粒子顕微 Raman 分光

韓 智海¹, 川名 結衣¹, 渡辺 日香里², 梅林 泰宏¹ (新潟大¹, 東京理科大²)

E-15 溶液化学の立場からの次世代二次電池開発に向けた取り組み

渡辺 日香里¹, 川名 結衣², 韓 智海², 四反田 功¹, 梅林 泰宏², 板垣 昌幸¹

(東京理科大¹, 新潟大²)

E-16 微小流体制御から未来課題の解決にむけて

山本 久美子（高砂電気工業）

E-17 グルタミン酸測定用パックテストのご紹介

山口 浩輝, 高橋 一敏, 笠松 千夏, 田上 宇乃, 巽 萌美, 水越 利巳,

宮野 博, 杉木 正之（味の素）

E-18 いつもの金属研磨にプラスワン、グロー放電発光分光装置（GD-OES）を用いた

SEM観察・EBSP解析用の前処理仕上げ

西村 智榔, 藤本 明良（堀場テクノサービス）

E-19 ポテンショスタット 「EmStat Pico」シリーズ

柿沼 淳（アナログ・デバイセズ）

E-20 脱炭素社会構築のための環境、エネルギー分野においての最先端材料、技術

森 良平（GSアライアンス）

オンライン展示会

1月 25日（火）14:00-15:00

15:00-15:10 休憩

主題討論 1 「カーボンニュートラル」

1月 25日 (火) 15:10-17:30

座長 沖充浩 (東芝)

PR-1 ハーバー・ボッシュ法を超えるアンモニア合成法への挑戦

西林 仁昭 (東大)

座長 蒼沼こと (帝人)

PR-2 車両軽量化のための異材接合界面の評価

光岡 拓哉 (豊田中研)

座長 田中佑馬 (富士フィルム)

PR-3 脱炭素社会,環境,エネルギー分野向けの各種最先端材料,技術

森 良平 (GSアライアンス)

17:45 オンライン懇親会

主題討論 2 「前処理」

1月 26日 (金) 10:00-12:30

座長 村居景太 (共立理化学研究所)

PR-4 シリカモノリスを用いた簡便試料前処理手法のご案内

太田 茂徳 (ジーエルサイエンス)

座長 内ヶ島美岐子（堀場製作所）

PR-5 試料前処理剤の開発と流れ分析法によるオンライン化

手嶋 紀雄（愛知工大）

座長 宮下隆（キユーピー）

PR-6 オンライン固相誘導体化 SPE-GC システム

佐々野 僚一（アイスティサイエンス）

座長 越澤 孝博（ユーロフィン・プロダクト・テスティング）

PR-7 マイクロ波前処理法の魅力と運用ノウハウ

金子 直樹（マイルストーンゼネラル）

座長 櫻井都子（東芝ナノアナリシス）

PR-8 前処理により分析精度を改善！遠心法ならではのサンプル前処理技術を紹介

可児 修一（エッペンドルフ・ハイマック・テクノロジーズ）

12:30-13:30 昼休み

ショートプレゼンテーション 2

1月 26日（水）13:30-14:30

座長 森内章博（花王）・坂元秀之（日立ハイテクサイエンス）

E-21 ガスクロマトグラフ飛行時間型質量分析装置

樺島 文恵、櫻井昌文（LECO ジャパン合同会社）

E-22 新規多孔性材料・MOF を用いたガスの分離回収機・次世代 IoT ガスボンベ、分析機器

堀彰 宏, 小山 真衣, 須岡 潤一 (SyncMOF)

E-23 機器分析における Python の活用

森田 成昭 (大阪電気通信大)

E-24 有機フッ素化合物 (PFAS) から水を守る

高橋 あかね, 八尾 英也 (オルガノ)

E-25 直接イオン化質量分析 DART-MS ご紹介

渡辺 淳 (島津製作所)

E-26 「誰でもどこでも」使用可能な簡易臨床検査デバイス

チッテリオ ダニエル, 太田 濑良, 平岡 隆也, 蛭田 勇樹 (慶應義塾大)

E-27 石英ガラス製マイクロチップ

梅津 康浩 (テクノクオーツ)

E-28 マイクロ液滴形成デバイス

佐々木 直樹 (立教大)

E-29 理化学分析における前処理自動化技術のご紹介

前処理と測定のオンライン接続によりローテーション勤務に貢献

松尾 俊介, 島 三記絵 (アイスティサイエンス)

E-30 AI を用いた HPLC のメソッド開発

清水 克敏 (日立ハイテクサイエンス)

E-31 大阪ソーダのHPLC用製品のご紹介

～特徴的なポリマーコート型カラムと究極のユニバーサル検出器～

山下 大貴, 西山 尚秀 (大阪ソーダ)

E-32 電気化学検出超臨界流体クロマトグラフィー用電解セル

山本 法央, 町田 晃一, 小谷 明, 褐田 秀樹 (東京薬科大)

E-33 逆相クロマトグラフィー用シリカゲル「CHROMATOREX® C18 SPS」

高坂 尚平 (富士シリシア化学)

E-34 環境中マイクロプラスチック分析に対応した自動同定定量プログラムの開発

亀田 豊 (千葉工業大)

E-35 エンドトキシン連続流れ分析装置 Flow Injection Analyzer for Endotoxin

木本 洋^{1,2}, 飯山 真充², 橋本 剛¹, 早下 隆士¹ (上智大¹, 野村マイクロ²)

E-36 各種光学フィルター フィールド用測定装置

(分光透過率計『TLシリーズ』、蛍光光度計『FC-1』)

加藤 祐史 (東海光学)

E-37 医療応用に向けた生体高分子単分子センサー開発

大城 敬人, 谷口正輝 (大阪大)

E-38 簡便・低コストで理想的溶媒抽出を実現するエマルションフロー

長縄 弘親 (エマルションフローテクノロジーズ)

E-39 テイラーコエット流を用いた連続式リアクター 「TVF®」

小林 知之 (チップトン)

E-40 分析化学でご活用いただけるエッペンドルフ製品

車田 真吾 (エッペンドルフ)

オンライン展示会

1月 26日 (水) 14:30-15:30

15:30-15:40 休憩

話題提供

1月 26日 (水) 15:40-17:10

関東支部若手の会推薦

座長 稲川有徳 (宇都宮大)

W-1 ナノ界面の設計・制御による分子認識デバイスの開発

南木 創 (産総研)

「分析化学」誌推薦

座長 稲川有徳 (宇都宮大)

W-2 3D プリンティングを基軸とする分析技術・装置の開発

森岡 和大 (東薬大)

X線分析研究懇談会推薦

座長 稲川有徳 (宇都宮大)

W-3 X線発光分光法によるリチウムイオン電池用高容量 Si 系負極材料の反応挙動解析

高原 晃里 (リガク)

座長 村井景太（共立理化学研究所）

W-4 化学実験における手袋の透過時間をふまえた適正使用を考える

田中 茂（化学防護手袋研究会）

17:10-17:15 クロージング 副実行委員長 東海林 敦